

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和4年7月11日月曜日 9時

天候 晴れ

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (15.1)	1	26.3	6.4		珪 390
	3	25.8	6.6	32	珪 200
	5	24.8	6.9		珪 250
2. 大江 (12.0)	1	27.3	6.2		珪 300
	3	25.7	6.3	33	珪 540
	5	24.8	6.4		珪 60
3. 道方 (9.9)	1	27.3	6.0		珪 0
	3	25.8	6.2	33	珪 260
	5	24.2	5.7		珪 890
4. 毛無 (17.2)	1	27.2	6.2		珪 0
	3	25.6	6.3	33	珪 150
	5	24.8	6.3		珪 410
5. この浦 (中央) (12.8)	1	26.7	6.0		珪 260
	3	25.9	5.8	33	珪 140
	5	25.2	5.4		珪 760
6. この浦 (奥) (9.0)	1	26.8	6.3		珪 1290
	3	26.2	5.5	34	珪 710
	5	25.3	4.0		珪 300
7. テラマル (19.6)	1	25.6	5.8		珪 80
	3	25.4	5.9	33	珪 0
	5	25.1	5.9		珪 290
8. カマバ (10.9)	1	25.5	5.5		珪 40
	3	25.5	5.7	33	珪 150
	5	25.6	5.6		珪 30

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」と「スケルトネマ」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター